

弊社埼玉センターにて2021年度2回目の消防訓練を実施

毎年冬になると、全国的に火事のニュースがよく報道されるのを耳にします。年間を通じ、気を付けなければいけません。冬は空気の乾燥と暖房器具を使う機会が増えることにより火事が起こりやすくなります。弊社埼玉センターでも、2021年12月22日に2021年度2回目の消防訓練を実施しました。今回もコロナ禍により、さいたま市岩槻消防署上野出張所の立ち会いを行うことはせず、職員並びに管理委託会社の社員合わせ15名で実施いたしました。

訓練は、出火確認、館内非常放送、通報、避難、消火器・消火栓使用の火災発生時の対応動作と停電時の対応として発電機の取り扱いを行いました。

「ただ今、2階の火災感知器が作動しました、係員が確認しておりますので次の放送にご注意下さい」と館内放送が響き渡り、訓練はスタート。管理人より非常放送が行われ、全員で火災受信機に表示されたエリア内から出火場所を確認、ただちに職員2人が出火場所の確認に走り初期消火、通報連絡係は119番通報専用電話機から消防署への通報、避難通路を確認しながら駐車場に避難と全員緊張した面持ちでこなしました。駐車場に移動してからは、水消火器・消火栓を実際に用いて消火訓練を行いました。

参加した社員等からは、「いざという時、ご利用者の安全のためにどう対応するか。消火器の位置や避難経路をいつも考えておく必要がある」「皆で声を掛け合って行く必要がある」「消火栓は水圧が強く先端をしっかりと持たないといけない」など、意見が相次ぎました。

当センターでは継続して消防訓練を行い、万が一の際に迅速かつ適切に行動が取れるよう努めるとともに職員全体の防災意識を高めてまいります。



■水消火器による消火訓練



■消火栓による消火訓練



■119番通報専用電話機による通報訓練